

# Genius

English Communication

## Genius English Communication I Revised の活用法

ディベートの枠組みを利用して説明文を整理する

矢野 賢



現勤務校は上位進学校ということで、基本的な英語の知識を持っている生徒が多い。だが、まとまった量の英文を書かせると、まとまりのない文章になってしまうことがある。本稿では、*Genius I* を用いて教科書の英文の内容を理解したあとのポストタスクとしてのプロジェクトを紹介する。

### 【プロジェクト設定のねらい】

本プロジェクトには、教科書本文にある水不足の問題（Lesson 8）に対して、解決方法を説明するタスクがある。この説明を書く際に、ディベートの議論の枠組みを利用し、まとめるように計画した。

また、プロジェクトを通じて、読んだ内容を理解するだけでなく、その解決方法を考えることによって、知識を内在化させることを狙いとした。特に、内容、文法、タスクの3つを有機的に組み合わせることに留意した。

### ▼本文の概要

#### ・Lesson 8 Water Crisis

Part 1 では、様々な要因から途上国のみならず先進工業国においても水不足が問題になっていることなどを、いくつかの具体例を元に紹介しており、世界規模で問題解決に取り組む必要があると述べている。続く Part 2 では、食品を作る際に必要となる virtual water の概念について、牛丼などを例にとり説明している。また、これら食品輸入が途上国に負担をかけていることについても触れている。Part 3 では、食糧自給の観点か

ら日本が水を海外に依存していることについて説明している。最後の Part 4 では、水資源確保のための方策の1つとして、日本の持つ淡水化技術を紹介している。特に今回の改訂版では、原発事故での汚染水問題など、最新の時事問題などに関連した内容に書き換えられており、興味深い。

### ▼授業の進め方

#### 1) 問題の設定

教科書の内容を振り返るため、本文に書かれている水問題の原因となっている事柄について、ワークシートで提示する。（例：climate change, the rapid increase in the world's population, poor water management, virtual water, contamination など）

#### 2) 解決方法について考える

これらの中から問題を1つ選び、その解決方法について説明する。教科書の Project では、世界の水不足に対して個人的にできることを3つ書き出す設定がある。日本の1人の高校生として現実的にできることは限られるため、「水道の水を流し放しにしない」ことや、「お風呂の水を再利用する」などの内容が出てくることが予想される。そこで本課の文法事項として扱われている仮定法過去を利用し、さらにもう一步踏み込んだ状況設定として、If you were the prime minister of Japan, what would you do? という問いかけを設定した。この設定により、現実的には難しくても様々なアイデアを自由に提示することが可能になった。

### 3) 議論の枠組みに合わせて説明する

「～について述べなさい」とだけ言われると、どのように説明したらよいのか分からない生徒も多い。また、脈絡なく自分の考えを書き続け、結果として指定された内容とずれていることもある。そのため、今回のプロジェクトで解決のための方策を提示する際に、ディベートなどで用いられる議論の枠組み（Present Situation－Link－Importance）を用いて説明するように指示を与えた。

まず Present Situation として、現状にどのような問題が存在するのかを説明する。生徒は教科書本文などを元に説明することになる。記入欄は3行しかないため、行数に合うように要約することが問われるかもしれない。次に Link である。問題に対してどのような対策（計画）を立てるのか、首相になったつもりで考える。方法がどのように問題解決につながるのかを分かりやすく説明する必要がある。最後に Importance について述べる。問題を解決することによって、誰がどのくらい利益を得るのかなどについて、説明する。

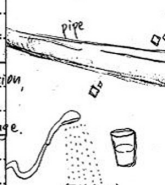
このような枠組みを与えることで、書き手側はどのような手順で説明するのかを明確にすることができる。また、聞き手側も問題が何なのか、様々な解決方法ごとにどのような利点があるのかを比較することが容易になる。

### ▼作品の発表

今回の Project でできた作品については、グループ内でのプレゼンテーションを行った。6人程度のグループに分かれ、1人ずつ自分のプランを口頭で説明する。「首相ならば」という設定なので、選挙公約さながらである。全員のプレゼンのあと、グループ内で最も良かった作品について投票を行った。また、作品は、事後にポスターにし

|                             |                                                                                                                                                                                      |                                                                                     |
|-----------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| ①Present Situation<br>現状の問題 | In Japan, a lot of food are imported from developing countries. People in developing countries suffer from hunger. Large forest are disappearing for making fields.                  | If we can't import food ...                                                         |
| ②Link<br>解決方法の説明            | To help solve the problem, I suggest that we limit importation of food. Now we rely on imports for 60%, but we should rely on it less than 30%. We ought to make food by ourselves.  |  |
| ③Importance<br>解決の重要性       | If we carry out the plan, many poor people will be helped from hunger, and the environment in developing countries will be protected. We and other people can get a lot of benefits. | We can only eat an apple and one potato. (Picture)                                  |

作品例 1

|                             |                                                                                                                                                                               |                                                                                     |
|-----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| ①Present Situation<br>現状の問題 | According to The World Wide Fund for Nature (WWF), the poor water resource management is leading to water shortages. For example, in London, such water leaks from pipes.     |  |
| ②Link<br>解決方法の説明            | If the prime minister of Japan can help such situation, Japan can fix the pipes by Japanese technology and give tools which save water for people suffer from water shortage. |                                                                                     |
| ③Importance<br>解決の重要性       | If the problem is settled, people all over the world can get more water and countries can improve the efficiency of sending water.                                            |                                                                                     |

作品例 2

て他のグループの生徒も見られるようにした。

### ▼生徒の作品から

本プロジェクトを通じて、生徒は水問題を自らの問題と捉えて真剣に議論する様子が見られた。例えば作品例1では、本文で提示されていた virtual water の問題は日本の食糧自給率が低いことに起因することに気づき、自ら食料を作ることと自国のみならず他国の利益にもなると述べている。また作品例2では、水の管理の問題解決には日本の水道技術が役に立つと考え、本文を参考にロンドンの漏水の修復をすべきだと主張した。

このように、生徒は非常に柔軟な切り口で問題解決の方策を考えることができた。生徒がお互いのアイデアを出し合うことで、最後まで興味を持って英語を用いたコミュニケーションを行うことができた。

\*

Genius English Communication I は非常によく構成された教科書である。しかし、どんなに良い教科書であっても、最後は各教師が目的に応じてアレンジしていくことが大切である。これからも Critical かつ Creative な視点で教材を発展させていきたい。

(やの けん・茨城県立水戸第一高等学校教諭)